

令和2年度 下水道維持管理業務取組み発表会  
発表概要

所属 御笠川浄化センター
発表タイトル 計装設備の修繕優先順位について
取組の目的 計装設備において何らかの不具合がある機器は約200台程度存在しており、全ての不具合解決は資金的にも人的にも困難であるため、修繕の優先順位を判断していく必要がある。 修繕対象機器は、これまで関係者とその都度協議として決めていたが、新任者が円滑に業務を進めることが可能な状況ではなかったため、その状況の改善を試みた。
取組内容 以下のような考え方に従い、計装設備の修繕について優先順を設定することにした。 計装機器の「要素」による区分 ・ 運転制御利用の有無、災害時利用の有無、他
取組成果・効果 優先順の考え方を設定できたことにより、今後は継続して一定の方向性を持って検討できるようになった。